

経美事第 112 号

平成30年3月28日

各 位

福岡市長 高島 宗一郎

福岡市職員【文化学芸職】（近現代美術）の採用選考案内について

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび福岡市におきまして、福岡市美術館職員【文化学芸職】（近現代美術）採用のための試験を実施します。

つきましては、別添のとおり採用選考案内を送付しますので、周知についてご協力をお願いします。なお、選考案内は福岡市及び福岡市美術館ホームページに4月2日（月）から掲載します。

福岡市ホームページ

<http://www.city.fukuoka.lg.jp/>

問合せ先：福岡市美術館 リニューアル事業課

〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6

（休館中仮事務所：福岡市中央区城内2-5

TEL 092-714-6051

FAX 092-714-6145

担当 岩田

福岡市職員【文化学芸職】（近現代美術）採用選考案内

- 1 第1次試験日
平成30年6月10日（日）及び平成30年6月11日（月）
- 2 採用選考申込書等提出期間
平成30年4月16日（月）～平成30年5月8日（火）（消印有効）
〔必ず特定記録又は簡易書留扱いにより郵送すること〕
- 3 採用区分・採用予定人員及び職務の概要

区 分	採用予定人員	職 務 の 概 要
文化学芸職 (近現代美術)	1人	美術館その他教育機関等において、近現代美術資料の収集、保存、展示、調査、研究及び教育普及業務に従事します。

- 4 採用予定日
平成30年9月1日以降

5 受験資格

次の（1）から（3）までの要件を満たす人

- （1）昭和63年4月2日以降に生まれ、次のいずれかに該当する人

- ア 大学（短大を除く。）において、博物館学、美学、美術史等に関する専門知識を修めて卒業した人で、採用予定日までに、1年以上大学院等において同分野に関する研究に従事した人又は1年以上博物館、美術館等において同分野の実務経験を有する人
- イ 福岡市人事委員会がアに掲げる資格と同等の資格があると認める人

- （2）地方公務員法第16条の各号のいずれにも該当しない人

【地方公務員法第16条 抄】

- ア 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまゝ又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ウ 福岡市職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない人
- エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

- （3）次のいずれかに該当する人

- ア 日本国籍を有する人
- イ 出入国管理及び難民認定法に定められている永住者
- ウ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定められている特別永住者

●外国籍職員の担当職務について

外国籍の職員は担当できる職務等に制限があり、公権力の行使にあたる職務は担当できません。また、公の意思の形成への参画に携わる職に就くことはできません。

公の意思の形成への参画に携わる職とは、福岡市の行政について企画、立案、決定等に関与する職をいい、原則として課長相当級以上の職を指します。

ただし、市民サービスを目的とする施設の運營業務を担当する職、出先機関等で内部管理業務を担当する職などで公の意思の形成への参画に携わる蓋然性の低い課長相当級以上の職に就くことは可能です。

6 第1次試験の日時、会場及び内容等

日時・会場	科目(配点)	内 容
平成30年6月10日(日) 午前10時00分から 午後5時15分まで (午前9時30分集合) 【試験会場】 福岡市博物館 (早良区百道浜3丁目1-1)	筆記試験	教養試験(100点) 公務員として必要な一般教養についての択一式による筆記試験を行います。(120分)
	筆記試験	専門試験(200点) 文化学芸職として必要な専門知識及び能力についての記述式による筆記試験を行います。(90分)
	筆記試験	外国語試験(100点) (英語) 英語についての記述式による筆記試験を行います。(60分)
	適性検査(参考)	口頭試問の参考とするために適性検査を行います。(45分程度)
平成30年6月11日(月) 午前9時00分から 終了まで (集合時間については6月10日の筆記試験の際にお知らせします。) 【試験会場】 福岡市博物館 (早良区百道浜3丁目1-1)	口頭試問	一般(100点) 公務員としての適格性について口頭試問を行います。(1人約15分)
	口頭試問	専門(100点) 文化学芸職として必要な専門知識及び能力について口頭試問を行います。(1人約15分)
	業績等評価(100点)	提出された研究業績目録(又は実務経歴)、代表的論文等を評定します。

※ 第1次試験の合格は、第1次試験科目の総合成績により決定しますが、一定の基準に満たない試験科目がある場合は不合格となります。

※ 試験の方法・問題は、日本国籍の人、外国籍の人全て同一です。

試験の出題は、日本語の活字印刷文により行い、解答も日本語でしていただきます。

また、口頭試問は、全て日本語での質問・応答になります。

○第1次試験当日持参するもの

- ・受験票
- ・昼食
- ・筆記用具(教養試験は、マークシート方式のためHBの鉛筆が必要です。)
- ・プラスチック消しゴム

※ 時計を持参する場合は、計時機能だけのものに限りません。また、携帯電話を時計として使用することはできません。

※ 試験会場内での携帯電話等の使用は禁止します。入場前に必ず電源を切ってください。(マナーモード不可)

※ 雨天の際は各自で傘袋を用意してください。

7 第1次試験の合否及び第2次試験について

(1) 第1次試験の合否の通知期日・方法については、第1次試験の際にお知らせします。

(2) 第2次試験について

日 程	科目 (配点)	内 容
7月初旬頃	口頭試問 (100点)	総合的能力について口頭試問を行います。(1人約30分)

※ 第2次試験の日時・会場等の詳細については、第1次試験の際にお知らせします。

※ 最終合格は、第2次試験科目の総合成績のみにより決定し、第1次試験の成績は反映されません。

8 最終合格者の発表

選考結果は第2次試験受験者全員に文書で通知します。

9 給与 (平成30年4月1日現在)

約203,610円 (給料+地域手当)

このほかに扶養手当、通勤手当、住居手当、期末・勤勉手当などが支給されます。

なお、経験年数に応じて一定の基準で加算されることがあります。

10 選考申込手続

(1) 提出書類

ア 採用選考申込書 (別紙様式)

イ 研究業績目録又は実務経験歴 (別紙様式)

ウ 代表的論文1編の抜刷又はコピー、自身が係わった美術館(博物館)活動の記録

エ 大学卒業証明書 (大学院を含む。)

オ 大学成績証明書 (大学院を含む。)

※ 提出された書類は、一切返却いたしません。

(2) 提出先 (問合せ先)

〒810-0043

福岡市中央区城内2番5号 福岡市美術館リニューアル事業課

TEL 092-714-6051

FAX 092-714-6145

※ 提出方法は、特定記録又は簡易書留扱いによる郵送のみとします。

平成30年5月8日(火)の消印があるものまで有効とします。

・必ず郵便局の窓口で特定記録又は簡易書留扱いにし、受験票が届くまで控えを保管してください。

なお、特定記録又は簡易書留扱いによらない場合の事故については責任を負いません。

・受験者1人につき1通の郵便物で郵送してください。

・封筒の表に「受験申込み」と朱書きしてください。

・封筒の裏に受験者の住所・氏名を明記してください。

(3) 受験票

受験票は、平成30年5月22日(火)以降に申込者あてに郵送します。

平成30年5月29日(火)までに受験票が届かない場合又は受験票を紛失した場合は、

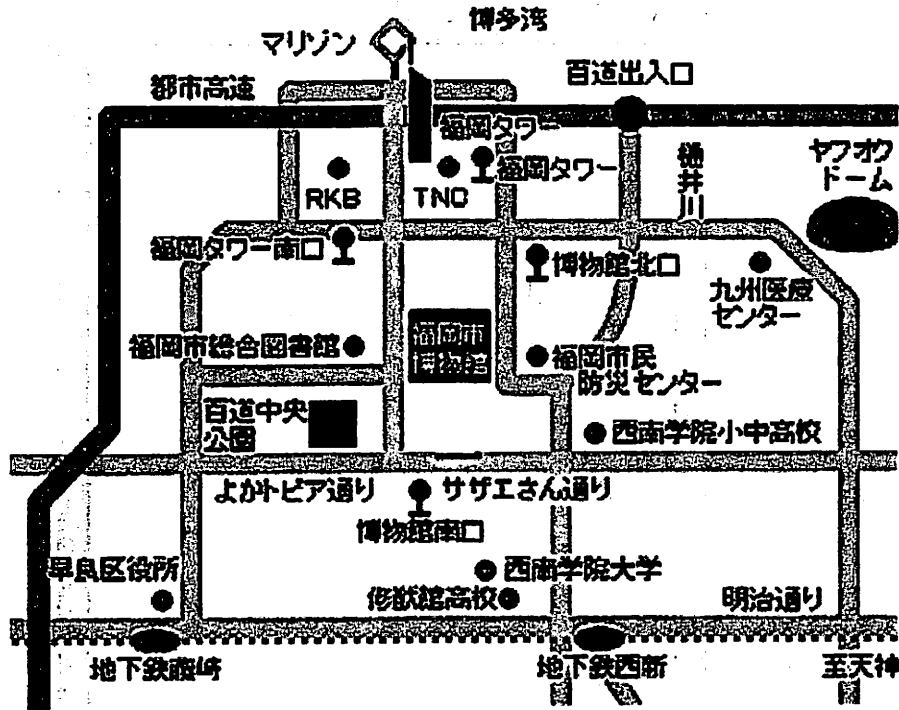
平成30年5月29日(火)午後5時30分までに、福岡市美術館リニューアル事業課

(電話 092-714-6051)に必ず連絡してください。

11 合格から採用について

最終合格者は、原則として採用予定日(平成30年9月1日以降)に採用されますが、受験資格がない場合又は「採用選考申込書」等の提出書類の記載事項に事実と異なる記載があった場合は、採用される資格を失うことがあります。

[試験会場案内図]



福岡市博物館(福岡市早良区百道浜3丁目1番1号)

■市営地下鉄

*発着時刻等の問い合わせ先: お客様サービスセンター(電話092-734-7800)

西新駅(1番出口)下車	徒歩約15分
藤崎駅(3番出口)下車	徒歩約15分

■西鉄バス

*発着時刻等の問い合わせ先: 西鉄お客さまセンター(電話0570-00-1010)

博多駅から	博多バスターミナル1階5番、6番のりばから行先番号306、312に乗車、博物館北口または福岡タワー南口下車、徒歩5分 博多駅前Aバス停から行先番号302に乗車、博物館北口または福岡タワー南口下車、徒歩5分
天神から	天神バスセンター前1A、天神北3バス停から行先番号302、W1に乗車、博物館北口または福岡タワー南口下車、徒歩5分 天神バスセンター前1A、天神北3バス停から行先番号300、301、303に乗車、博物館南口下車
西新から	西新パレス前バス停から行先番号10、15、54-1、94に乗車、福岡タワー南口(終点)下車、徒歩5分 西新4丁目バス停から行先番号6に乗車、博物館南口下車
藤崎から	藤崎バスターミナル1番のりばから行先番号1、1-5、W1、306に乗車、博物館北口または福岡タワー南口下車、徒歩5分

*試験当日の自家用車の会場乗り入れは禁止します。必ず公共交通機関をご利用ください。

採用選考申込書

※受付日時 月 日 時 分

※出欠	教養	専門	外国語
-----	----	----	-----

募集区分		※受験番号			写真を貼る位置	
文化学芸職(近現代美術)		NO. _____			(1) 写真の裏面に氏名を書き、のりをつけ、この欄にしっかりと貼ってください。シール状の写真も本体の裏に必ず記入して貼ってください。 (2) 写真は申込前6ヶ月以内に撮影した上半身、脱帽正面のものでなければなりません。 (3) 写真の大きさは、横3~4cm、縦4~5cm。 (4) 写真を貼っていない場合は受け付けませんので注意してください。	
ふりがな	性別	生年月日	昭和 平成 満	年 月 日	(平成 年 月 撮影) 電話 () -	
氏名	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	携帯電話 () -				
ふりがな	現住所			(方)	電話 () -	
ふりがな	通知の際の連絡先			(方)	電話 () -	
学歴	学校名 (最近の学歴3つについて必ず記入してください)	学部	学科・専攻	在学期間	卒業、中退、卒業見込等の別	
(最終学歴)				平成 年 月 ~ 平成 年 月	<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 卒業・修了見込 <input type="checkbox"/> その他()	
(その前)				平成 年 月 ~ 平成 年 月	<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 卒業・修了見込	
(その前)				平成 年 月 ~ 平成 年 月	<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 卒業・修了見込	
所有する免許・資格(例:普通自動車免許、教員免許、学芸員資格等)取得(予定)年月日						
現在までの職務経験を詳しく書いてください。職務経験がない場合は勤務先欄に「なし」と記入してください。						
勤務先 (部課係まで)	所在地 (番地まで)	在職期間		仕事内容 (在職中であれば「在職中」と書き添えること)		
現在(最終)		平成 年 月	平成 年 月	年 月		
(その前)		平成 年 月	平成 年 月	年 月		
(その前)		平成 年 月	平成 年 月	年 月		
私は福岡市職員採用選考案内の記載内容を了承のうえ、福岡市職員の採用に係る受験の申込みをします。 なお、採用選考案内に掲げている受験資格を全て満たしており、この申込書の記載事項は全て事実と相違ありません。						
平成 年 月 日				氏名(自筆)		

- (注意)
- □のところは、該当するものに×印をつけてください。
 - 受験票・合格通知は現住所に郵送しますが、通知先の希望が現住所と異なる場合は、希望される通知先を「通知の際の連絡先」欄に記入してください。
 - 自筆の署名欄の日付は、記載日を記入してください。
 - ※印欄には記入しないでください。
 - 事実と異なる記載があった場合は採用される資格を失うことがあります。

● 試験成績の開示について

試験成績について、本人に限り、次の要領により開示の請求をすることができます。電話等による請求はできません。

(1) 開示内容

試験	対象者(※)	開示内容
第1次試験	不合格者	第1次試験における科目別の得点及び可否、総合点、総合順位
第2次試験	・第1次試験合格者 ・最終合格者	第1次試験における科目別の得点及び可否、総合点、総合順位 第2次試験における総合点、総合順位

※ 対象者は全ての科目を受験した人に限ります。また、第2次試験受験者への開示は、最終合格発表後になります。

(2) 必要書類

ア 次のいずれかの書類

- ・受験票(コピー可 ※裏面がある場合は両面をコピーしてください。)
- ・本人であることを示す書類：運転免許証、旅券、健康保険の被保険者証、住民基本台帳カード又は特別永住者証明書(外国人登録証明書)
(いずれもコピー可(※氏名、住所、生年月日が確認できるようにコピーしてください。))

イ 成績開示請求書(本ページ下段の様式を切り取るか、コピーしてください。)

(3) 請求方法

ア 口頭による請求の場合：(2)の必要書類ア、イ及び返信用封筒を福岡市美術館リニューアル事業課まで持参してください。

イ 郵送による請求の場合：(2)の必要書類ア、イ及び返信用封筒を次の要領で郵送してください。

- ・あて先 〒810-0043 福岡市中央区城内2番5号 福岡市美術館リニューアル事業課
- ・返信用封筒には返信先を明記し、返信に必要な切手を貼ること
(定型郵便物サイズ内の封筒を使用し、普通郵便の場合：82円、簡易書留の場合：392円)
- ・送付用封筒の表に「成績開示請求」と朱書きすること

※ 郵送方法は指定しませんが、簡易書留が確実です。普通郵便による場合の事故等については、責任を負いません。

(4) 請求期間

合格者発表の日から1か月間(郵送による請求の場合は消印有効)

(切り取り線)

平成30年度福岡市職員【文化学芸職】
(近現代美術)採用選考成績開示請求書

(あて先) 福岡市美術館
私は、下記の選考の成績の開示を請求します。

記

請求年月日	平成 年 月 日
募集区分	【文化学芸職】(近現代美術)
受験番号	
氏名	
電話番号	

<申込み及び問合せ先>

福岡市美術館リニューアル事業課
TEL 092-714-6051 FAX 092-714-6145
〒810-0043 福岡市中央区城内2番5号

平成30年3月23日

各 位

京都市立芸術大学
音楽学部長 大嶋 義実
音楽研究科長 山本 毅
(公印省略)

教員公募について(依頼)

このたび本学では、下記要領により教員を公募いたします。つきましては、関係各位、機関に御周知いただきますようお願い申し上げます。

- 1 採用予定職名 講師，准教授又は教授（いずれも専任，任期なし）
- 2 採用人数 1名
- 3 研究分野 音楽学（西洋音楽史）
- 4 担当科目 学部：西洋音楽史，原典研究（英語） 他
大学院：修士課程，博士（後期）課程の研究指導，論文指導 他
- 5 応募資格 (1) 西洋音楽史に関連する分野を専門とすること。
(2) 関連分野における博士の学位を有すること。
(3) 採用時に1年以上の大学での教育経験があること。
- 6 採用予定日 平成31年4月1日
- 7 提出書類 (1) 履歴書（本学WEBページ又はJREC-INのWEBページ本学公募情報添付ファイルから書式をダウンロードのうえ，捺印，写真貼付，E-mailアドレスを明記）
(2) 教育研究業績書（本学WEBページ又はJREC-INのWEBページ本学公募情報添付ファイルから書式をダウンロードのうえ，捺印）
(3) 主要研究業績3点程度（抜き刷り又はコピー可）
(4) 最終学歴証明書（学位が記載されたもの）
(5) 推薦者1名のお名前と連絡先（E-mailアドレス，電話番号，住所）
※電話，メール，書面で御意見をお伺いすることがあります。
(6) 提出資料返却用のレターパックプラス又はゆうパック着払送付状（返送先を記入）
※海外から応募される場合は事前にメールで御相談ください。
- 8 選考方法 (1) 一次選考：書類審査
(2) 二次選考：面接
一次選考の結果については，平成30年7月上旬を目処にメールで連絡します。
二次選考は本学で平成30年7月中旬以降に行う予定です。
なお，二次選考の旅費等は自己負担とします。
- 9 書類提出先 〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6
京都市立芸術大学 教務学生課 音楽教務担当
(封筒の表に「音楽学教員応募書類在中」と朱書きしてください。)

- 10 書類提出期限 平成30年6月1日(金) 必着
※簡易書留又はレターパックプラスで提出してください。持参は不可。
※海外からはEMS, FedEx, DHL 等配達確認が可能な方法で送付してください。
- 11 問い合わせ先 京都市立芸術大学 教務学生課 音楽教務担当
メールでお問合せください。E-mail: music@kcua.ac.jp
急ぎの用件は電話でもかまいません。(Tel. 075-334-2222)
- 12 その他 (1) 本学専任教員の定年は65歳です。
(2) 応募書類は採用事務にのみ使用し、その他に使用することはありません。
(3) 一次及び二次選考の結果については、文書でも応募者に通知します。
(4) 本学の情報は、ホームページ (<http://www.kcua.ac.jp/>) を御覧ください。

平成30年4月1日

愛知県公立大学法人
愛知県立芸術大学長 白木 彰
(公印省略)

教員の公募について

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、本学では下記の要領により教員を公募することとなりました。つきましては、この旨関係者の皆様にお知らせ下さいますようお願い申し上げます。

- 1 職 名 美術学部（陶磁専攻） 講師または准教授
- 2 募集人数 1名
- 3 担当科目 学部開設科目：陶磁実技Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ（卒業制作を含む）、デザイン・工芸論A、B
博士前期課程開設科目：美術総合研究、美術特別研究
- 4 応募条件
 - ・大学院修士課程修了又はこれと同等以上の能力を有する者
 - ・陶磁の分野に於いて優れた業績を有し、その新たな可能性を積極的且つ複合的に追求する者
 - ・採用後、愛知県または近県に居住し通勤可能な者
- 5 採用予定日 平成31年4月1日
- 6 応募期限 平成30年5月31日（木）必着
- 7 提出書類
 - (1) 履歴書（写真貼付・E-mailアドレス等確実に連絡が取れる方法を明記して下さい）
 - (2) 業績一覧（研究業績、展覧会発表を含む）
 - (3) 作品写真、著作、論文などの現物又はコピー（後日着払いで返却します）
 - (4) 自己推薦書（文末に自筆で署名して下さい）
 - (5) 返信用封筒（82円切手を貼付のうえ、返信用住所氏名を記入して下さい）※(1)及び(2)については、様式を以下の本学ホームページからダウンロードして記入し、プリントアウトしたものを提出して下さい。
- 8 選考方法 面接を実施することがあります。（旅費等自己負担）
選考結果については、平成30年9月下旬までにご連絡いたします。
- 9 書類提出先 〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114
愛知県立芸術大学芸大総務課（電話 0561-76-2492）
※封筒の表に「美術学部教員（陶磁専攻）応募書類」と朱書きの上、簡易書留（ゆうパックも可）で郵送して下さい。
- 10 問い合わせ先 愛知県立芸術大学 芸大総務課（電話 0561-76-2492）
Email aigeiweb@mail.aichi-fam-u.ac.jp
- 11 その他
 - (1) 本学の定年は65歳です。
 - (2) 本公募は、本学ホームページ <http://www.aichi-fam-u.ac.jp/>、
愛知県公立大学法人ホームページ <http://www.puc.aichi-pu.ac.jp/> にも掲載
しています。

2018年4月2日

各 大 学 長
各 大 学 学 部 長
各 関 係 機 関 長 殿

京 都 精 華 大 学
教育企画担当副学長 吉村 和真
(公印省略)

教員公募について（依頼）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、本学では全学的な学びの成長度や研究成果の発表、社会に向けて本学の取組みを積極的に提示・発信していくため、2018年度より学内に「展示コミュニケーションセンター」を設置いたします。つきましては、この取組みをコーディネートし、企画立案、運営に携わる教員を下記の要領で公募いたしますので、この旨関係各方面へお知らせいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

1. 職名人員 全学研究機構 展示コミュニケーションセンター 特別任用教員
(准教授、講師のいずれか) 1名
2. 職務内容
 - 1) 展覧会の企画・実施
 - ・学内ギャラリーでの企画展の立案・運営
 - ・学内ギャラリーを含む大学施設を用いた学生の作品発表の立案・運営
 - ・学外における学生の発表、大学の教育研究活動に資する企画展の立案・運営
 - ・展覧会企画・展示コミュニケーションに関する研究、教育業務
 - 2) 学長、機構長等の指示による教学関連業務
 - 3) 着任後、本学の授業科目を担当していただく場合があります。
3. 勤務形態 常勤（任期あり）
4. 任用期間 1年とする。ただし、評価等により任用が引き続き必要と認められる場合は、本学での雇用が通算5年を超えない範囲において4回までの契約更新ができる。
5. 応募資格
 - 1) 展覧会の企画立案・運営実施における業務に精通している者
 - 2) 学芸員資格を有する者
 - 3) 大学院修士課程修了者、もしくはそれと同等以上の能力を有する者
 - 4) 原則週3日以上勤務が可能な者
 - 5) 本学の基本理念に賛同する者（但し、以下のいずれかに該当する者を除く）
 - ・過去に本学の採用人件の最終選考において不採用となった者
 - ・本学専任教職員の3親等以内に該当する者

*本学ではダイバーシティ推進宣言 (<http://www.kyoto-seika.ac.jp/about/diversity/>) を宣言し、ダイバーシティ推進の視点に立った教育・研究・就業環境の整備を推進しております。教員公募においても女性及び外国籍の研究者の応募を歓迎し、研究業績が同等であれば積極的に採用します。

6. 応募書類
- 1) 履歴書：1通（本学所定の様式、写真添付）
※様式は本学HPからダウンロードしてください
 - 2) 教育研究、企画した展覧会等の業績一覧：1部（著書・論文、展覧会、プロジェクト等に分類し、社会的活動についても記載すること。）
 - 3) 教育研究、企画した展覧会等の業績資料：1式（主要著書等の印刷物、主要論文の抜き刷り3編以内（コピー可）。展覧会やプロジェクト等の図録や冊子または抜き刷り3編以内（コピー可）。）
 - 4) 志望動機および着任後の教育・研究上の抱負：1部（A4判用紙2000字程度）

※ 出身大学院の修了証明書および学芸員の資格を証明する書類のコピーは採用決定後に提出を求めます。

7. 提出期限 2018年6月1日（金） 当日必着

8. 採用予定日 2018年10月1日（月）
※着任日については、別途、ご相談させていただきます。

9. 選考方法
- 1) 第1次選考 書類審査
 - 2) 第2次選考 第1次選考合格者に対する面接

10. 書類提出先 京都精華大学 研究推進グループ
〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町137番地
Tel : 075-702-5263 Fax : 075-722-5440

11. その他
- 1) 応募書類は書留または郵便小包で郵送し、封筒には「展示コミュニケーションセンター 特別任用教員応募書類 在中」と朱書きの上、封筒の表に住所・氏名を明記願います。
 - 2) 第2次選考の詳細は、第1次選考合格者にお送りします。なお、選考の際の旅費・宿泊費等は支給しませんので、ご了承願います。
 - 3) 応募書類は本人からの請求がある場合にのみ返却します。その場合は、返送先を記載し切手貼付の上、返信用封筒を同封してください。なお、提出書類は選考終了まで返却できませんので、ご了承願います。
 - 4) 応募書類に記載された個人情報には本選考のためにのみ使用し、これ以外の目的で利用いたしません。また第三者への提供も行いません。選考終了後の取扱は、採用者については、人事管理のために使用させていただきます。

※ 待遇については本学規程に基づきます。

待遇に関する問い合わせは、総務グループまで。(Tel : 075-702-5131 / Fax : 075-721-9019)

※ 本教員公募要領は本学ウェブサイトにも掲載しております。(<http://www.kyoto-seika.ac.jp>)